



写真・文 タカヤナギユタカ

「うさ吉」さんのマイ箸袋 550円(箸付き、税込) 販売 Chaka Fook 小松市串茶屋町い96 TEL:0761-44-1451

小松市にあるChaka Fookさんというお店で見つけた「うさ吉」さんのマイ箸袋。生地は市販のものを使っているが、生地選びのセンスと縫製の確かさは文句なし。しかもなんと550円! 「ちょっと安過ぎやしないかい?」と言いたくなるのだが、うさ吉さんも、販売している中村かふくさんも、儲けではなく、気軽に買える値段でマイ箸を使う人の輪が広がってくれたら嬉しいと言う。

環境問題が深刻になる中、地球に優しいという理由で、「マイ箸」を持ち歩くのがブームとなっている。東京の専門店では5千円から8千円もする塗りの箸が月に百膳以上も売れるそう。ちょっと前までは「箸は千円を超えると売れない」と言われていたのだから、日本人が一年間に消費する割り箸は、なんと250億〜300億膳と言うから、「たかが割り箸くらい」と無視できるものではない。実際のところ、全ての割り箸が環境にとって「悪」ではない。国産の割り箸は材木として利用できる材の部分を使っているし、間伐材を使った割り箸は、逆に資源の有効活用と健全な森林育成にも有効だ。ただし、そんな国産の割り箸はわずか5%に過ぎない。

リーズナブルで
おしゃれな
「うさ吉」さんのマイ箸袋。



マイ箸を持ち歩く。職場や学校の食堂、あるいは居酒屋でマイ箸を取り出すという行為は、自分自身の小さなエコ運動であると同時に、食事の席に同席している同僚、知人、友人へのエコメッセージにもなるのだ。

表紙・裏表紙写真 タカヤナギユタカ
表紙 佐竹清光さんのスプーン
裏表紙 佐竹清光さんの背高汁椀



実性院の萩(加賀市大聖寺)

加賀日和

vol.14

CONTENTS

P03
これが欲しい! リーズナブルでおしゃれな「うさ吉」さんのマイ箸袋。

P04
エッセイ「愛しの南加賀」 小谷口剛さん

P06 南加賀のデザイン

P23
デザイン万歳! 地場産業万歳! 土田真理子

P26
カフェ日和 茶房古九谷

P28
コマカガ日本酒日和 宮本酒造・鹿野酒造

P30
加賀白山おったからまつり

P32
立ち寄り湯手形